

動物実験に関する関連情報

飼養及び保管の状況

1) 動物種

哺乳類及び両生類

2) 動物数（毎年の特定期日の飼養数）

（単位：匹）

平成 27 年度	マウス	ラット	ウサギ	ネコ	カエル
飼養数	259	35	0	26	15

3) 施設の情報

ア 飼養保管施設の総数：1

イ 飼養保管施設の名称：動物舎

その他

1) 平成 27 年度の実験計画書の年間承認件数

19 件

2) 平成 27 年度の教育訓練の実績

開催日	4 月 17 日	4 月 23 日	平成 28 年 2 月 12 日	平成 28 年 2 月 16 日	合計
受講者数	4	2	3	1	10

〈教育訓練の主な内容〉

- ・動物実験に係る規範、指針等(ヘルシンキ宣言，文科省指針，日本学会指針等)
- ・実験動物の取扱い、3R を含む実験動物の福祉に関する事項
- ・適切な動物実験の方法に関する基本的事項
- ・実験動物の飼養保管に関する基本的事項
- ・組換え DNA 実験動物の導入と取扱いに関する事項
- ・動物飼育施設の利用に関する事項
- ・緊急事態発生時における対応

3) 動物実験委員会（平成 27 年 4 月 1 日での委員の構成）

委員会における役割	各委員の所属部局・専門分野			
動物実験に関して優れた識見を有する者（4 名）	医科学センター教授	理学療法学科教授	放射線技術科学科准教授	人間科学センター教授

実験動物に関して優れた識見を有する者（2名）	茨城大学名誉教授	東京医大茨城医療センター講師	
その他学識経験を有する者（3名）	作業療法学科准教授	看護学科助教	教務課長